バッド・ガールズ（1994）

BAD GIRLS

メディア 映画
ジャンル 西部劇
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 100分
初公開日 1994/11/12
公開情報 ＦＯＸ

【解説】

決してよい評判は立たなかったが、Ｒ・コーマン門下の優等生Ｊ・カプランがＢ級精神を大いに発揮して、スター女優４人の個性を過不足なく引き出した、娯楽西部劇の佳作だ。１８９０年代、西部の町エコー・シティ。コーディ（Ｍ・ストー）は自分の経営するサロンで娼婦の一人に嫌がらせをする軍人を射殺、絞首刑を宣言されるが、執行寸前に店の三人の娼婦＝アニータ（Ｍ・Ｓ・マスターソン）、アイリーン（Ａ・マクダウェル）、リリー（Ｄ・バリモア）に助け出される。四人は、アニータの夫が残したオレゴンの土地の権利書を頼りに、そこで製材所をやろうと旅立つが、殺された大佐の夫人が差し向けたピンカートン探偵社の調査員に付け狙われる。そこに、かつてコーディの愛人だった強盗団のボス＝キッド（Ｊ・ルッソ）、彼に両親を殺され追っているジョシュ（Ｄ・マローニー）、気のいい保安官助手のタッカー（Ｊ・レグロス）ら男どもが絡み（いずれも好演）、いろいろあって、互いに人質を取り合っての決闘から最後にはキッドとコーディーの一騎討ち、とあいなる。その辺りも実に真っ当な裁きで、抑えの効いた活劇シーンを作っていて好感が持てた。女優では、ピチピチはつらつとしたバリモア（役を楽しんでいる感じが伝わってくる）もいいが、リーダーを演じるストーが俄然素晴らしい。マクダウェルも持ち味を出し、マスターソンはやや貧弱。潔くプログラム・ピクチュアたらんとした映画だ。

【クレジット】

監督	ジョナサン・カプラン	Jonathan Kaplan
製作	アルバート・Ｓ・ラディ	Albert S. Ruddy
	アンドレ・Ｅ・モーガン	Andre E. Morgan
	チャールズ・フィンチ	Charles Finch
製作総指揮	リンダ・オブスト	Lynda Obst
原案	アルバート・Ｓ・ラディ	Albert S. Ruddy
	チャールズ・フィンチ	Charles Finch
	グレイ・フレデリクソン	Gray Frederickson
脚本	ケン・フリードマン	Ken Friedman
	ヨランダ・フィンチ	
撮影	ラルフ・ボード	Ralf Bode
音楽	ジェリー・ゴールドスミス	Jerry Goldsmith
出演	マデリーン・ストー	Madeleine Stowe
	メアリー・スチュアート・マスターソン	Mary Stuart Masterson
	アンディ・マクダウェル	Andie MacDowell
	ドリュー・バリモア	Drew Barrymore
	ジェームズ・ルッソ	James Russo

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ジェームズ・レグロス	James LeGros
ロバート・ロジア	Robert Loggia
ダーモット・マローニー	Dermot Mulroney

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.